



福岡県小郡市大板井1143-1

電話番号 0942-72-7221

FAX 0942-72-7222



発行人

こぐま福祉会 編集委員会

<http://www.koguma.ed.jp>

こぐま福祉会 尾久保研修所



『みんなの館』



八女市上陽町、耳納連山の南側。標高四五〇メートルの山の上にある旧「尾久保（おくぼ）小学校」の跡、そこが「みんなの館」です。地元の木材をふんだんに使い、大きな柱やステンドグラスが素敵な木造校舎からは、有明海や雲仙普賢岳を望むことができます。周辺には雄大な自然が広がっています。運動場では、看板犬のクロをはじめ、め馬やポニー、ウサギ、ヤギ、鶏など動物たちが迎えてくれます。校舎内は自由にご覧いただくことができ、喫茶コーナーや地元の方が作った商品を販売しているボックスショップコーナー、薬膳シェフが作るレストラン（要予約）もあります。ゆっくり、のんびりお茶を飲んだり読書をしたり。また、各教室や体育館、運動場を使って、合宿やイベント、研修会やサークル活動、団体だけでなく家族や友達同士でキャンプなどいろんな利用をしていただくことができます。

この素晴らしい環境の中で、子どもから高齢者、障がいを持つ人も、「みんな」が集い・学び・楽しみ・癒され、心も身体も元気になる！「みんなの館」はそんなところです。

みなさん、ぜひ遊びに来て下さい！

（尾久保研修所 浦川）

待ってるよ♡





くわがた グループ
いのうえ あうた
井上 楓大くん

くわがたグループに通園している井上楓大です。

楓大は、平成二十年十月二十日に一二四グラムで産まれました。何となく予想された早産でしたが、そこからの楓大との生活は想像とはかけ離れたものでした。

保育器に入っている間に脳室周囲白室軟化症の診断を受けました。それから一つ怪しい症状があれば直ぐ検査、また一つ病気が分かれば薬が増え、そんな目まぐるしい中こぐま学園と出会ったのは生後半年でした。いつも泣いてばかりの楓大でしたが、何とか楽しく訓練が出来ないかと楓大に、そして私達家族に一番いい方法をたくさん考えて頂き、大変感謝しております。

一年前から保育園にも通っています。最初は毎朝泣いてしまいましたが、今では保育園での様子を楽しく

話してくれます。クラスのお友達からの刺激はとても大きく、この一年間でいっぱい成長してくれました。音楽に興味がある楓大は、手に取るさまざまな物をマイクに見立て、大好きなデフテックを熱唱しています。親の私達がよく覚えていない歌まで覚えてるので、一緒に歌っていると楓大から注意されることも多々あります。

家でもよく歌い、よく笑い、調子に乗って母親からガツンと怒られ、よく泣いて、よく仲直りしています。毎日私達を笑顔にしてくれる楓大ですが、成長していく中で、親として沢山の不安があるのも事実です。まだまだ心もとなない車椅子の操作や歩行器での訓練など、これからこぐま学園の皆さんに多大な御迷惑をかけることになると思います。最初は半信半疑で通園していた私達ですが今ではここで出会えた先生方、お友達、保護者の方、すれ違う度に「ふーちゃん」と声をかけてくれる方、沢山の方のお陰で楽しく通園しています。

これから小学校、中学校と楓大にとって本当の障害者としての困難が待ち構えていると思っています。それらの困難に楓大と一緒に向かい、乗り越えていける精神力をお互いに育んでいければと思っています。

(井上 楓大の父)

こぐまLINE



理学療法士
あや 山下

こんにちは。理学療法士の山下彩です。文章を書きまとめるのが苦手なので、ちよつとドキドキしていますが、私のこれまでを少し書いてみようと思います。

今年の三月で、『こぐま福祉会』に入り丸五年が経とうとしています。入りたての頃は、自分の五年後なんてどうなっているのかさっぱりで、もっと立派な社会人になっているのか、はたまた結婚は？なんて考えていました。特に大きな変化もなくあつという間に今日を迎えています。私が理学療法士になりたいと決めたのは高校二年生の時でした。もともと母親が看護師をしていたこともあり、「誰かの役に立てるような仕事があったら」といつからか自然と考えるようになっていました。

そんな中、ちょうど高校二年生の進路を決めなくてはいいけない時期に、友達が見ていた専門学校のパンフレットでこの職業を知りました。見た瞬間、「これだ！」と思い、それまで色々と悩んでいましたが一瞬で将来の夢が決まりました。今では、その専門学校が母校となり、また、在学中に臨床実習でお世話になったのが、

この『こぐま福祉会』です。

実習中は、自分の勉強不足と要領の悪さゆえに大変な思いもしましたが、子ども達と触れ合えることが楽しく、子ども達からのエネルギーにいつも感動し、貴重な経験もたくさん出来て、こぐまにいる時間が自分にとってのパワーの源になっていました。そして、その経験が小児分野の道に進みたいと思う強い後押しとなりました。就職活動では、県内外の病院・施設にもいくつか見学に行きましたが、やはり「こぐまで働きたい！」と思い、念願叶って就職することが出来ました。

自分がやりたいと思った道に進むことが出来ている今、試行錯誤で日々色々なことに直面し悩むこともありすが、自分が置かれている環境に感謝し、毎日を大切に過ごしたいと思っています。

最後に、実習中に指導してくださった先生に「いつか貴重なものになるよ」と言われ勉強したことを綴っていたノート最後の最後には、当時のこぐまPTからのメッセージ入りです。開くと当時頑張っていた自分も見え、担当させて頂いたお子さん（縁あって、昨年より再び担当させて頂いています☆）から頂いた写真も挟んでおり、今では私の大切な宝物となりました。入職時から、初心を忘れないようにと、職員室の机の引き出しにひっそりと忍ばせています。これからも子ども達とたくさん笑っていていきたいです！

鏡開き



なんだ？なんだ？



馬がほくの手を...



午(馬)と一緒に鏡開き



一月七日(火)に、こぐま学園・しろくま・ゆうのお友達や保護者の方々と、こぐま福祉会の新年最初の行事である『鏡開き』を行いました。初めに、みんなで朝のおあつまりや新年の挨拶をしました。次に、大きな餅をひっぱるスタッフの劇を見ました。はじめは、びっくりしていた子ども達も少しずつ慣れ、一緒に踊ったり笑ったり、劇に出た役者？たちと触れ、楽しんだり、賑やかな時間を過ごしました。

鏡開きの後に食べたぜんざいは、とってもおいしかったです。お正月休み明けのみんなの顔はピッカピカの笑顔でした。

今年は午年。みんな午(うま)くって、笑顔いっぱい楽しい年になりますように！！

(保育士 松尾)

べあクラブ成人式

これから
お酒飲めるぜ★

祝成

祝成人

みんなで20歳のお祝い♪

一月十一日(土)に生活介護事業所べあクラブで成人式を行いました。今年成人を迎えたのは、古賀洋貴さんです。スーツを着ていつも以上に凛々しい姿で、利用者の方々に見守られての温かい式となりました。式は、まずこぐま福祉会理事長、副理事長からの祝辞、ノンアルコールシャンパンでの乾杯の後は、幼い頃からの写真のスライドショー。次に皆さんからの寄せ書きと思い出いっぱいアルバムを贈呈を行いました。

利用者の方からのお祝いの言葉に続き、洋貴さんからお母様への感謝の気持ちを込めた花束贈呈。立派に成長された洋貴さんの姿や皆さんからの祝福に、お母様もとても嬉しそうでした。

新成人の皆様おめでとうございます。
(生活支援員 梶原)

イオンモールに
行ったよ

メリーゴーランド♪



へい、おまち〜♪



今日、どこ行く？



それっシュート！

1月23日(木)に筑紫野イオンモール内のモーリーファンタジー様のご招待により、こぐま学園としろくまのお友だちで遊びに行きました。ふわふわのエア滑り台や衣装もそろったお店屋さんのコーナーなど楽しい遊具がいっぱい！みんなの目もキラキラ輝き、はじけんばかりの笑顔がみられました。

いろいろな経験させていただき、子ども達も良い思い出になりました。

(保育士 宮永)

就職祈願

一月十八日(土)、就労移行支援事業所 Work Step で余暇活動の一環として太宰府天満宮とイオンモール筑紫野に行きました。

行き先やタイムスケジュール、必要経費の計算まで、すべて自分達で話し合い計画しました。今回は交通機関を利用し、二ヶ所へ行く為、電車の時刻を調べ、それに合わせたスケジュールの調整は大変でした。

太宰府天満宮では一月という事で参拝客も多い中、それぞれ目標を達成できるよう就職祈願をすることができました。寒い中、参道で食べる出来たての梅ヶ枝餅もとても美味しかったです。

イオンモール筑紫野では自分達でフードコートへ行き、好きなメニューを注文。自由時間では色々なお店を見て買い物をして、楽しい時間を過ごすことができました。

これからも就職できるような日々、訓練を頑張っていきます。
(生活指導員 久佐木)

就職できますように



寒いけど楽しかった

園内研修

一月二十日(月)、生涯学習センターにて第十回園内研修研究発表会を開催しました。

今回は、これまでの症例報告や研究発表に加え、特別講演にて報恩寺ご住職でこぐま福祉会評議員の硯川眞旬先生からお話を頂きました。

それぞれが継続してきた取り組みはとても興味深く、こぐま福祉会の現在の在り方やこれからについて再確認する事が出来ました。理念と伝統を大事にしつつ、オリジナルのこぐま福祉会を創造し、盛りたてていきたいと思っています。

来年、再来年とさらに発展した研修会となるよう、これからも努めていきたいと思っています。

(研修セミナー委員 鎌田)



育児日記

昨年9月に第一子となる息子を出産し毎日、子育て奮闘中です。何人も育てた気にもなりましたが、実際の育児は知識だけでは出来ない事を実感しています。育児日記…紹介する様な事を特にしてないのが事実。子育てのモットーは、「生活リズム」と「色々な感覚をしっかりと使って遊ぶ」事でしょうか。今しか出来ない抱っこを沢山して肌と肌との触れ合いを大切に、歌や親子遊びをじっくりとしています。こぐままでの歌遊びやマッサージが大活躍の日々です。息子も一緒に声を出している今日この頃です。絵本の読み聞かせ、息子の表情や様子に言葉を添えてお話したり…そんな普通の日々が幸せだったりしています。お腹の中で頑張る、生まれる時にも沢山頑張った息子をいつも笑顔でいて欲しいと願い一緒に笑って、泣いて遊んで行けたらなあと思っています。子育てをしながら、息子から親育てをもらっています。一緒に見つめ合える時間を大切に過ごして行きたいです。

(保育士 橋本)



春休みのお預かりのご案内

春休み期間中の日中一時預かりを実施します。

期間 3月22日(土)~4月5日(土)

※日曜・月曜・祝日はお休みです。

時間 9時~16時

(土曜日のみ 17時まで)

場所 アリーナ棟

(変更の場合もあります)

申込み締め切り 3月7日(金)

詳細は担当者へご確認ください。

(日中一時支援担当 北岡)

行事予定

13日(木) 就学学習会

20日(木) 避難訓練

●交流保育●

12日(水) 三国保育所

18日(火) 味坂保育園

25日(火) 天使幼稚園

